

会長、組織委員長と7各支部長（尾鷲・熊野は欠席）で行い、支部報告で多かったのは支部としての集まりや活動が少なく、忘年会などを開いても参加者は少なく、また、毎回同じ顔触れという地区が多いということでした。支部活動だけでなく、三重県鍼灸師会活動への参加者増加についても協議しましたが、鍼灸師会だけでなく、業界全体の把握ができていない個人志向の意見が多くありました。

その他、災害時における組織強化体制についての説明があり、災害時の緊急連絡網の確認も行いました。今年度は5地域で普及事業を行いますが、各地域で行われる子育て支援事業やスポーツ関連事業など、開催地の会員を中心に盛り上げていけたらと思います。みなさまの参加をお待ちしています。

（報告：青年委員長／伊勢・鳥羽支部長 奥山敬太